

2015 年度青山学院大学史学会大会

【日時】 2015 年 12 月 12 日 (土)

【会場】 青山学院大学 17 号館 3 階

● 開会式 10:10~10:20 (17308 教室)

● 研究発表

午前の部 10:30~12:00 (17302、17308 教室)

午後の部 13:00~15:20 (17307、17310 教室)

第一会場(午前：東洋史 17302 教室)

10:30~11:10 「10~15 世紀マラッカ海峡 (仮)」 (英語報告)

齋藤 健太郎 (本学大学院博士前期課程)

11:30~12:20 「渋沢栄一の経済思想に関する一考査」

史 筱薇 (本学大学院博士後期課程)

第二会場(午前：考古学・西洋史 17308 教室)

10:30~11:10 「土庶人階級の墳墓副葬品であった白磁明器について」

李 芝賢 (本学大学院博士後期課程)

11:20~12:00 「ヌメリ研究史ーローマ帝国の外国人傭兵の起源をめぐってー」

柿内光 (本学大学院博士前期課程)

第三会場(午後：西洋史 17307 教室)

13:00~13:40 「ガリアにおける二言語使用」

川俣まりえ (本学大学院博士前期課程)

13:50~14:30 「ヴァイマル期からナチ期における官吏(Beamte)の動向について」

白水 瑛大 (本学大学院博士前期課程)

14:40~15:20 「歴史研究者の仕事ー国外での史料調査のあり様についてー」

和田 杏子 (本学大学院博士後期課程)

第四会場(午後：日本史 17310 教室)

13:00～13:40 「奈良平安時代の女官—男性官僚との相違—」

鈴木 友香(本学大学院博士前期課程)

13:50～14:30 「大正期における三浦梧楼の政治思想」

對馬 沙弥加(本学大学院博士前期課程)

14:40～15:20 「日本本土における空手道の成り立ちと確立 (昭和初期～終戦までを中心に)」

平田 了三(本学大学院博士後期課程)

●特別講演 16:30～18:00 (17号館 17310 教室)

「20世紀の世界戦争と戦争犯罪—ニュルンベルク裁判を中心に—」

芝 健介氏 (東京女子大学 現代教養学部 教授)

【講演者紹介】

1947年愛媛県生まれ。東京大学大学院社会学研究科修士課程修了。法学士。国際学修士。國学院大学文学部助教授などを経て、現在、東京女子大学現代教養学部教授。専門はヨーロッパ現代史(ドイツ近現代史)。著書に『武装SS—ナチスもう一つの暴力装置』(講談社、1995年)、『ヒトラーのニュルンベルク —第三帝国の光と闇』(吉川弘文館、2000年)、『ホロコースト—ナチスによるユダヤ人大量殺戮の全貌』(中央公論新社、2008年)、『武装親衛隊とジェノサイド—暴力装置のメタモルフォーゼ』(有志舎、2008年)がある。

《懇親会のお知らせ》

時間：18:30～20:30

会場：青学会館 (アイビーホール)

電話：03-3409-8181

《交通アクセス》

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 4丁目 4番 25号

・地下鉄銀座線、半蔵門線、千代田線、表参道駅下車 (B3出口より徒歩5分)

2015年 青山学院大学史学会